

事務事業名		生涯学習推進事業		目標設定日	平成31年3月1日
				部・局	教育委員会事務局
総合計画体系	基本政策	4	ふるさとを学び育つ文化のまちづくり	課・室	生涯学習課
	政策	02	社会教育・生涯学習の充実	係	生涯学習推進係
	施策	01	社会教育・生涯学習の充実	内線電話	423
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	10款	教育費	計上	
	項	4項	社会教育費	実施期間	
	目	1目	社会教育総務費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	市民一人ひとりが自由に学び楽しめるようにする。また、学びの成果を適切に活かすことができるようにする。
	現状・課題	学びの成果を適切に活かすことができる機会を確保する。		
市が行う理由及びその根拠	その他	第2次中野市生涯学習基本構想、第3次中野市子ども読書活動推進計画		
事務事業概要	第2次中野市生涯学習基本構想をもとに、市民の学習活動の促進や、市民や行政が一体となって、生涯学習のまちづくりを推進する。			
平成31年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	学んで育てる市民のつどいの開催		H32年2月開催	
	中野まなびい塾の開催		開催数24回、参加者数750人	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	予算額	当初予算	円		982,000	3,929,000
補正予算		円		0	0	—
合計		円		982,000	3,929,000	1,572,000
決算（見込）額 A			円	693,933	3,929,000	—
財源内訳	国庫支出金	円		0	0	0
	県支出金	円		0	0	0
	市債	円		0	0	0
	その他特定財源	円		0	0	0
	H31は予算額 一般財源	円		693,933	3,929,000	1,572,000
正規職員数		人		1.00	1.45	1.53
人件費 B		円		6,449,000	9,329,300	9,844,020
総事業費 A+B		円		7,142,933	13,258,300	11,416,020
市民1人当たりコスト		円		165	310	267

成果指標	アウトカム	方向	平成29年度		平成30年度		平成31年度		
中野まなびい塾参加者数		維持	目標	750	人	750	人	750	人
			成果	523	人	610	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	第2次中野市生涯学習基本構想が目指す姿の達成状況を数値により確認できるため。								

平成31年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	第2次中野市生涯学習基本構想をもとに、市民の学習活動の促進や、市民や行政が一体となって、生涯学習のまちづくりを推進する活動を実施する。						

